

おしめ乾燥処理実績

平成31年4月～令和1年8月

		焼却量(t)	おしめ処理前(kg)	おしめ処理後(kg)	利用した熱量(MJ)	計画・目標値(MJ)	達成率(%)
平成31年	4月	731	10,760	2,360	18,959	16,000	118.5%
令和1年	5月	708	11,500	2,670	19,929	16,000	124.6%
	6月	662	11,900	2,670	20,832	16,000	130.2%
	7月	614	9,110	2,020	16,002	16,000	100.0%
	8月	730	10,040	2,260	17,559	16,000	109.7%
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
令和2年	1月						
	2月						
	3月						
合計		3,445	53,310	11,980	93,282	80,000	116.6%

※本来、この設備によるおしめを乾燥させる熱源は、通常 ガスバーナー（若しくは灯油等）を使用する事により、温風を発生させるが、排ガスの熱を利用する事により、乾燥用の温風をつくり出している。

熱回収量の根拠は、下記の通りである。

蒸発水分量 × 蒸発潜熱

焼却施設の熱回収計画・目標値(MJ)を表中の通り定めている。